

# 社会資本総合整備計画(第5回変更)

たけたちくとしさいせいせいびけいかく  
竹田地区都市再生整備計画

平成30年8月

おおいたけんたけたし  
大分県竹田市

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

平成30年8月17日

計画の名称	1 竹田地区都市再生整備計画			重点配分対象の該当	○
計画の期間	平成26年度	～	平成30年度	交付対象	大分県、竹田市
計画の目標					

大目標：歴史的風致と街なみ景観の保全・活用による“魅力あふれる城下町再生まちづくり”  
 目標1：恵まれた自然環境と利便性に優れた住環境の提供による「暮しいきいき永住都市の形成」  
 目標2：歴史と文化に育まれた城下町の風情を活かし、「にぎわいと情緒を創出する観光交流都市の形成」

計画の成果目標（定量的指標）

- ・城下町内居住人口を 1,284人（H25）から 1,300人（H30）に増加
- ・中心市街地の利用機会を 5%（H25）から10%へ（H30）に向上
- ・地区観光客数を 204,000人（H25）から 222,588人（H30）に増加

定量的指標の定義及び算定式

	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)	
住民基本台帳における城下町内居住人口を把握し、城下町内の定住促進の達成状況を把握する。	1,284人	-	1,300人	
平成25年10月に実施した市民アンケート調査における設問「中心市街地を利用する目的」における公共施設利用者の割合を向上させる。	5%	-	10%	
観光動態調査による地区内6つの観光施設の観光客数により、中心市街地における観光客の交流人口の変化を把握する。	204,000人	213,000人	222,588人	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	5,532.7百万円	A	5,532.7百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0%
-------	-----------------	------------	---	------------	---	------	---	------	---	------	-----------------------------	----

交付対象事業

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H26	H27	H28	H29	H30				
A-4	都市再生	一般	竹田市	直/間	竹田市	竹田地区都市再生整備事業	高質空間形成施設 他 112ha	竹田市						5,532.7			
合計													5,532.7				

B 関連社会資本整備事業（該当なし）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H26	H27	H28	H29	H30				
合計													0				

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H26	H27	H28	H29	H30		
合計													0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H26	H27	H28	H29	H30		
合計													0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

交付金の執行状況

(単位:百万円)

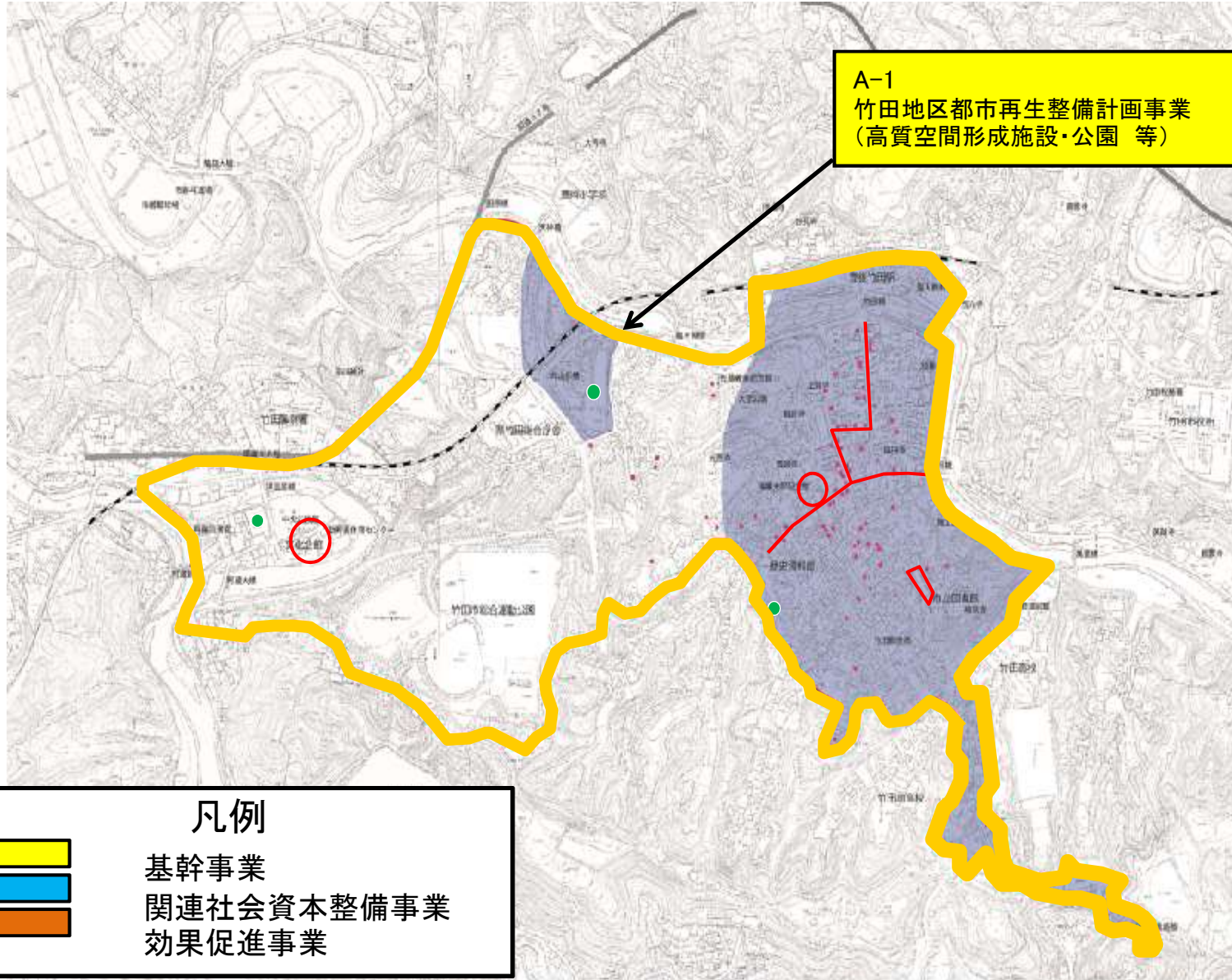
	H26	H27	H28	H29	H30	R01
配分額 (a)	81.6	305.8	455.8	948.1	595.8	0
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	10.0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	81.6	305.8	465.8	948.1	595.8	0
前年度からの繰越額 (d)	0	63.6	150.0	0	160.9	425.4
支払済額 (e)	18.0	219.4	615.8	787.2	331.3	425.4
翌年度繰越額 (f)	63.6	150.0	0	160.9	425.4	0
うち未契約繰越額 (g)	0	150.0	0	5.4	4.0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0	0
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0%	40.6%	0%	0.6%	0.5%	0%
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	-	建築本体工事 の不落札な ど、契約まで 時間を要した ため				

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

※ 平成29年度は、決算額が確定でき次第記載。

参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	竹田地区都市再生整備計画	交付対象	大分県、竹田市
計画の期間	平成26年度 ～ 平成30年度（5年間）		



**凡例**

- 基幹事業
- 関連社会資本整備事業
- 効果促進事業

都市再生整備計画(第5回変更)

竹田地区

大分県 竹田市

平成30年8月

## 都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	大分県	市町村名	タケタシ 竹田市	地区名	タケタ チカ 竹田地区	面積	112 ha
計画期間	平成 26 年度 ~ 平成 30 年度	交付期間	平成 26 年度 ~ 平成 30 年度				

### 目標

大目標：歴史的風致と街なみ景観の保全・活用による“魅力あふれる城下町再生まちづくり”  
 目標1：恵まれた自然環境と利便性に優れた住環境の提供による「暮しいき永住都市の形成」  
 目標2：歴史と文化に育まれた城下町の風情を活かし、「にぎわいと情緒を創出する観光交流都市の形成」

### 目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

#### 【まちづくりの経緯】

平成14年3月 竹田市中心市街地活性化計画策定  
 平成14年 中心商店街活性化コンセンサス事業  
 平成12～16年 空き店舗対策事業  
 平成18年4月 竹田市総合計画策定  
 平成19年 街なか観光プロジェクト事業

#### 【現況】

・当地区は岡藩時代から奥豊後地域の政治、経済、文化の中核としての役割を担い、賑わいの中に風格漂う城下町として長い間栄えてきたが、社会情勢変化やモータリゼーションの発展に伴い、中心商業地の活力が低下し、空き店舗や空き地が数多く発生している。  
 ・平成12年から始めた「竹楽」は中心市街地の歴史の道沿いを中心に、里山保全を一体とした市民総参加のイベントとなり、商業の活性化やまちづくり活動の発展に繋がっている。  
 ・豪雨災害による文化会館の再生、図書館の老朽化など、中心市街地内の公共公益施設の改善が急務となっており、竹田型コンパクトシティの実現に向けた好機となっている。  
 ・岡城跡や歴史的街なみのPR活動により全国的な注目を浴びている状況にあり、観光客を楽しませる魅力ある中心市街地の形成が求められている。  
 ・Uターン・Iターンによる定住者が増えており、田舎で暮らす魅力が見直されている。

#### 課題

・城下町の重要な資産である歴史的建築物の老朽化など、歴史的風致と街なみ景観の保全・活用  
 ・城下町の風情のある街なみを歩いて楽しめる場所の形成  
 ・都市基盤整備や都市機能の集約による利便性の高い居住環境の形成  
 ・空き地や空き店舗の発生防止に向けた商業地としての活力と魅力の向上  
 ・日常生活や市民活動の拠点となる場所の形成  
 ・地域住民が交流できる施設の充実による地域コミュニティの維持・形成  
 ・高齢者や障害者をはじめとした誰もが利用しやすい市街地環境の形成



## 都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>○整備方針1「暮しいきいき永住都市の形成」を実現するため、様々な都市機能の集約や都市基盤整備によって、利便性の高い居住性に優れた市街地形成を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化・交流施設の再生及び施設整備による中心市街地への都市機能集約</li> <li>・地域住民のコミュニティ活動や交流できる場の形成</li> <li>・通学路を中心に誰もが安全に安心して歩行できる歩行者空間の確保</li> <li>・市街地内に点在する空き家の再生及び危険空き家の撤去を推進</li> <li>・交通弱者を支援するためのきめ細かな運行体系を構築するため、地元主体のコミュニティバス運行に向けた社会実験の実施</li> <li>・定住促進に向けた相対的な取り組み及び体外的なPR活動</li> </ul>	<p>方針に合致する主要な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ポケットパーク整備事業(基幹事業・地域生活基盤施設)</li> <li>■文化会館周辺整備事業(基幹事業・公園)</li> <li>■駐車場整備事業(基幹事業・地域生活基盤施設)</li> <li>■通り抜け路地整備事業(基幹事業・高質空間形成施設)</li> <li>■街路灯整備事業(基幹事業・高質空間形成施設)</li> <li>■竹田市文化会館等施設復興整備事業(基幹事業・高次都市施設)</li> <li>■竹田市コミュニティセンター(仮称)整備事業(基幹事業・高次都市施設)</li> <li>□新竹田而立図書館建設事業(提案事業・地域創造支援事業)</li> <li>○空き家改修事業(関連事業)</li> <li>○老朽危険空き家等除却促進事業(関連事業)</li> <li>□こども診療所整備事業(提案事業・地域創造支援事業)</li> <li>□城下町再生浄化槽管渠調査事業(提案事業・事業活用調査)</li> <li>□定住促進ビジョン策定事業(提案事業・事業活用調査)</li> <li>□事後評価分析調査(事業活用調査)</li> <li>□コミュニティバス運行事業(提案事業・まちづくり活動推進事業)</li> </ul>
<p>○整備方針2「にぎわいと情緒を創出する観光交流都市の形成」を実現するため、中心市街地内における歴史や文化の維持・保全、楽しく散策できる市街地環境の形成を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的な街なみを楽しく散策できる道路環境の形成</li> <li>・歴史的・文化的な街なみ景観の形成及び道路空間の創出のための事業の実施</li> <li>・観光客が安全に歩行できる歩行者空間の整備</li> <li>・地区内の散策や回遊を促す案内誘導の実施</li> <li>・街なかの賑わいの創出及び演出を行うための施策の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■(再掲)駐車場整備事業(基幹事業・地域生活基盤施設)</li> <li>■案内看板等整備事業(基幹事業・地域生活基盤施設)</li> <li>■電線類無電柱化整備事業(基幹事業・高質空間形成施設)</li> <li>■道路美装化整備事業(基幹事業・高質空間形成施設)</li> <li>■(再掲)通り抜け路地整備事業(基幹事業・高質空間形成施設)</li> <li>■(再掲)街路灯整備事業(基幹事業・高質空間形成施設)</li> <li>■竹田城下町・岡城跡歴史文化交流センター整備事業(基幹事業・高次都市施設)</li> <li>○wi-fiスポット整備事業(関連事業)</li> <li>○空き店舗活用チャレンジショップ事業(関連事業)</li> <li>□竹田城下町・岡城跡歴史文化交流センター整備事業(提案事業・地域創造支援事業)</li> <li>○TSG・アートレジデンス構想推進事業(関連事業)</li> <li>□中心市街地土地空間高度利用調査事業(提案事業・事業活用調査)</li> <li>□(再掲)事後評価分析調査(事業活用調査)</li> <li>○城下町竹田観光周遊事業(関連事業)</li> <li>○城下町賑わい再生推進事業(関連事業)</li> <li>○伝統的建築物改修事業(関連事業)</li> <li>○街なみ環境整備事業(関連事業)</li> </ul>
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○住民等によるまちづくり活動等について <ul style="list-style-type: none"> <li>平成20年に発足した竹田地区市街地活性化協議会との連携によって官民協働によるまちづくりを推進する。</li> <li>まちづくりリーダー制度を導入し、まちづくりに取り組んでおり、その育成及びまちづくり活動の活性化を推進する。</li> <li>市の若手職員に対するまちづくり講習会を定期的開催し、竹田地区のまちづくり推進を全庁あげて取り組んでいる。</li> <li>市民アンケート以外にも高校生や市職員に対するアンケート調査を実施し、まちづくりへの意識啓発や幅広い意向把握を行っており、今後もアンケート実施による意向把握に努める。</li> </ul> </li> <li>○まちづくり基本計画の策定 <ul style="list-style-type: none"> <li>市では、10年後の中心市街地を目指した「竹田地区都市再生まちづくり基本計画」を平成26年3月に策定し、都市再生整備計画を実現化に向けた重要施策として捉えている。</li> <li>都市再生まちづくり基本計画を市民及び地区住民に周知し、官民協働によるまちづくりを展開していく。</li> </ul> </li> </ul>	





都市再生整備計画の区域

竹田地区(大分県竹田市)	面積	112 ha	区域	大字竹田、大字竹田町、大字拝田原、大字玉来、大字飛田川、大字会々
--------------	----	--------	----	----------------------------------

※ 計画区域が分かるような図面を添付すること。

